

令和4年度 入学式を挙行了しました

令和4年4月12日に入学式を行い、入学生28名が、本校での新たな一歩を踏み出しました。

今年度も新型コロナウイルス感染症防止のため、来賓の臨席はありませんでしたが、在校生と保護者が出席し入学を祝福しました。

山田校長からは「これからの2年間、辛いことや困難に直面しても、自分自信の歩む道を見つけ、その目標に向けて、くじけることなく、一步一步前進して行ってほしい。」と祝辞がありました。

入学生を代表して、粥川晴香さんが「農業に従事するためには、様々な視点から物事を判断・解決する知識と経験が必要であり、農業大学校で多くのことを学び、より良いものを作り出す力を培えるよう努めます。」と誓いの言葉を述べました。

今回、オンラインで出席した農政部長からは「家畜や農作物と正面から向き合い、その成長を感じ・考える経験を、これからの人生でかけがえのないものにしてほしい。」との激励の言葉がありました。



＜新入生一同＞



＜誓いの言葉述べる粥川さん＞